

脂肪交雑能力に優れる黒毛和種県有種雄牛「美津貴」号

【概要】

1 成果

- (1) 黒毛和種県有種雄牛の「美津貴」号(図)は去勢・雌ともに脂肪交雑が本県歴代最高の現場後代検定成績を収めています。
- (2) 推定育種価は、脂肪交雑で上位1/10以上のランク(H評価)です。
- (3) 「美津貴」号を基幹種雄牛として選抜し、凍結精液を県内外に供給しています。

2 効果

- (1) 検定成績のA5率が82.4%と高く、肥育経営の収益向上が期待されます。
- (2) 推定育種価の脂肪交雑がH評価と優れているため、後代の遺伝的能力の向上が期待されます。

3 留意事項

- (1) 近交係数の上昇は産肉能力等に負の影響を与えることが報告されていることから、交配にあたっては近親交配にならないよう留意してください。
- (2) (公社)全国和牛登録協会が規定する遺伝的不良10形質を保因していません。

【試験データ等】

1 現場後代検定成績

項目	平均±標準偏差				県関連牛出荷平均 [※]	
	去勢(7頭)		雌(10頭)		去勢	雌
枝肉重量(kg)	506.1	± 65.5	453.8	± 50.3	514.0	435.5
ロース芯面積(cm ²)	65.9	± 9.6	69.9	± 12.3	64.0	61.5
バラの厚さ(cm)	8.5	± 0.8	8.2	± 0.8	8.1	7.7
皮下脂肪の厚さ(cm)	2.6	± 0.3	3.7	± 0.9	2.5	2.8
歩留基準値(%)	75.0	± 0.9	75.0	± 2.1	74.5	74.6
脂肪交雑(BMSNo.)	9.1	± 1.5	9.4	± 1.7	7.6	7.5
肉質等級(頭)	A-5:6、A-4:1		A-5:8、A-4:1、B-5:1		—	—
A5率(%)	85.7(6/7)		80.0(8/10)		50.3	38.7
4・5等級率(%)	100.0(7/7)		100.0(10/10)		85.8	80.1

※ 県関連牛出荷平均：H29年度からR4年度までに出荷された岩手県関連牛の去勢38,455頭及び雌25,627頭の平均

2 推定育種価

項目	後代数:19頭		
	育種価(正確度)	σ値	HABC評価
枝肉重量(kg)	51.6 (0.90)	-0.04	C
ロース芯面積(cm ²)	19.0 (0.90)	0.62	B
バラの厚さ(cm)	1.2 (0.87)	0.63	B
皮下脂肪の厚さ(cm)	0.2 (0.90)	-1.71	C
歩留基準値(%)	2.5 (0.90)	0.10	B
脂肪交雑基準値	3.7 (0.91)	1.81	H[※]

※ H評価はゴシック体太字



図「美津貴」号(美津照重×百合茂)

【令和5年度成果】脂肪交雑の産肉能力に優れる黒毛和種県有基幹種雄牛「美津貴(みつき)」号(R5-普-11)